



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社

コード番号 6357 URL <http://www.sansei-technologies.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中川 実

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長

(氏名) 遠山 雅夫

TEL 06-6393-5621

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

平成27年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,183	7.8	554	75.6	643	53.5	264	△15.5
27年3月期第2四半期	9,449	11.1	315	88.2	419	57.6	313	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 285百万円 (95.6%) 27年3月期第2四半期 145百万円 (△72.8%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第2四半期	14.40			14.36
27年3月期第2四半期	17.03		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
28年3月期第2四半期	34,936		24,842		71.0	1,348.53		
27年3月期	39,277		25,444		64.8	1,382.72		

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 24,815百万円 27年3月期 25,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
27年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	24,500	0.1	2,000	20.9	2,100	11.3	1,100	3.8	59.78	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	19,332,057 株	27年3月期	19,332,057 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	930,141 株	27年3月期	930,125 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	18,401,929 株	27年3月期2Q	18,402,227 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績予想の前提となる条件及びご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前提に関する注記)	1 1
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	1 1

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調が続きました。

このような環境下、当社グループは舞台設備関連・遊戯機械・昇降機の3事業分野で業績の向上に取り組んでまいりました。この結果、売上高は舞台設備関連や改修工事の伸びを主体に10,183百万円（前年同期比7.8%増）となり、営業利益は舞台設備関連や遊戯機械事業の収益改善等により554百万円（同75.6%増）、経常利益は643百万円（同53.5%増）となりましたものの、特別損失に旧本社ビルの解体に係る費用等205百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は264百万円（同15.5%減）となりました。

なお、前期まで舞台機構（会館・劇場等の常設舞台機構）と特殊美術（コンサート等の仮設舞台電飾設備等）を独立事業として表記しておりましたが、ステージビジネス関連事業として共に成長を期すべく、当期から「舞台設備関連」として統合表記することといたしました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（売上高はセグメント間の内部売上を含んでおりません）

製品製造関連

製品製造関連は、舞台設備関連の新設の大口案件が売上に寄与してきたことや、遊戯機械事業が引続き好調であること等により、売上高は6,777百万円（同7.7%増）となり、セグメント利益は舞台新設案件や遊戯機械事業の収益改善等により603百万円（同138.6%増）となりました。

保守改修関連

保守改修関連の売上高は、舞台改修案件増加により3,354百万円（同10.8%増）となり、セグメント利益は、前年並の397百万円（同3.1%減）となりました。

その他

その他の売上高は、51百万円（同60.0%減）となり、セグメント利益は14百万円（同67.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部では、流動資産は前連結会計年度末に比べ2,778百万円減少し16,550百万円となりました。これは主に、電子記録債権が801百万円増加したものの、現金及び預金が1,104百万円、受取手形及び売掛金が3,260百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,563百万円減少し18,385百万円となりました。これは主に、企業結合に係る改正会計基準の適用もあり、のれんが814百万円減少したことや投資有価証券が500百万円減少したことによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ4,341百万円減少し34,936百万円となりました。

負債の部では、流動負債は前連結会計年度末に比べ3,455百万円減少し6,447百万円となりました。これは主に、前受金が941百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が1,273百万円、短期借入金が2,093百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ283百万円減少し、3,646百万円となりました。これは主に、長期借入金が238百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ3,739百万円減少し10,093百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ601百万円減少し24,842百万円となりました。これは主に、企業結合に係る改正会計基準の適用により資本剰余金が565百万円減少したことによります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,104百万円減少し4,618百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ2,032百万円増加し1,581百万円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益456百万円、減価償却費347百万円、売上債権の減少2,477百万円、前受金の増加934百万円等であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少1,282百万円、法人税等の支払額809百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ606百万円減少し137百万円となりました。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却及び償還による収入300百万円等であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出110百万円、有形固定資産の取得による支出370百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期連結累計期間に比べ4,112百万円減少し2,545百万円となりました。支出の主な内訳は借入金の返済による支出2,357百万円や配当金の支払額184百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、現時点において平成27年5月14日に公表した数値を見直しておりません。今後の業績の推移により、見直しの必要が生じた場合には、すみやかに開示致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

②原価差異の繰延処理

操業度の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産又は流動負債として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(3)、連結会計基準第44-5項(3)及び事業分離等会計基準第57-4項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、過去の期間のすべてに新たな会計方針を遡及適用した場合の当第1四半期連結会計期間の期首時点の累積的影響額を資本剰余金及び利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、のれん730,243千円及び資本剰余金565,987千円が減少するとともに、利益剰余金92,656千円及び為替換算調整勘定71,598千円が減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ47,181千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,754,011	4,649,068
受取手形及び売掛金	11,079,148	7,818,520
電子記録債権	-	801,778
有価証券	405,210	655,573
仕掛品	375,444	633,019
原材料及び貯蔵品	793,713	786,911
その他	921,594	1,205,877
流動資産合計	19,329,122	16,550,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,469,036	4,332,566
土地	4,018,254	4,018,254
その他(純額)	805,668	818,247
有形固定資産合計	9,292,959	9,169,068
無形固定資産		
のれん	3,269,780	2,455,126
その他	1,381,040	1,281,763
無形固定資産合計	4,650,821	3,736,890
投資その他の資産		
投資有価証券	4,947,573	4,446,921
その他	1,063,412	1,035,515
貸倒引当金	△6,077	△2,828
投資その他の資産合計	6,004,908	5,479,608
固定資産合計	19,948,689	18,385,567
資産合計	39,277,812	34,936,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,391,873	1,117,879
短期借入金	3,418,281	1,325,246
1年内返済予定の長期借入金	442,648	425,980
未払法人税等	744,526	192,483
前受金	1,051,985	1,993,750
賞与引当金	408,556	408,319
役員賞与引当金	12,000	-
工事損失引当金	409,836	324,180
その他	1,023,354	659,332
流動負債合計	9,903,063	6,447,172
固定負債		
長期借入金	1,934,148	1,695,495
退職給付に係る負債	1,313,950	1,320,518
その他	681,958	630,429
固定負債合計	3,930,056	3,646,442
負債合計	13,833,120	10,093,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,989,057	2,423,069
利益剰余金	17,905,849	17,894,073
自己株式	△467,247	△467,258
株主資本合計	23,678,939	23,101,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,096,196	1,048,942
繰延ヘッジ損益	△45,514	△5,498
為替換算調整勘定	715,069	671,004
その他の包括利益累計額合計	1,765,751	1,714,448
新株予約権	-	27,088
純資産合計	25,444,691	24,842,702
負債純資産合計	39,277,812	34,936,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,449,463	10,183,690
売上原価	7,151,308	7,547,263
売上総利益	2,298,154	2,636,427
販売費及び一般管理費	1,982,426	2,081,877
営業利益	315,728	554,549
営業外収益		
受取利息	17,667	17,556
受取配当金	43,924	43,689
保険配当金	21,028	8,145
その他	33,569	36,276
営業外収益合計	116,191	105,668
営業外費用		
支払利息	10,816	15,932
支払手数料	1,911	1,141
その他	152	111
営業外費用合計	12,880	17,185
経常利益	419,039	643,032
特別利益		
投資有価証券売却益	171,818	-
固定資産売却益	150	299
投資有価証券償還益	15,884	20,881
特別利益合計	187,853	21,181
特別損失		
投資有価証券評価損	-	2,833
固定資産売却損	20,655	-
固定資産廃棄損	-	205,036
特別損失合計	20,655	207,869
税金等調整前四半期純利益	586,237	456,344
法人税等	258,368	191,444
四半期純利益	327,868	264,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,441	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	313,426	264,900

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	327,868	264,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,591	△47,253
繰延ヘッジ損益	-	40,015
為替換算調整勘定	△77,471	27,533
退職給付に係る調整額	6,013	-
その他の包括利益合計	△182,048	20,295
四半期包括利益	145,819	285,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,088	285,196
非支配株主に係る四半期包括利益	12,731	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	586,237	456,344
減価償却費	309,922	347,671
のれん償却額	122,163	92,729
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,488	△236
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,000	△12,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△104,891	△85,926
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	68,202	6,567
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,689	△3,248
受取利息及び受取配当金	△61,592	△61,246
支払利息	10,816	15,932
投資有価証券売却損益(△は益)	△171,818	-
投資有価証券評価損益(△は益)	-	2,833
固定資産売却損益(△は益)	20,505	△299
固定資産廃棄損	-	205,036
売上債権の増減額(△は増加)	301,917	2,477,780
たな卸資産の増減額(△は増加)	△396,415	△242,512
仕入債務の増減額(△は減少)	△689,051	△1,282,099
前受金の増減額(△は減少)	△48,994	934,656
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,892	△80,350
未収消費税等の増減額(△は増加)	△54,165	△592
その他の資産の増減額(△は増加)	△125,123	△255,648
その他の負債の増減額(△は減少)	△270,917	△172,727
その他	△25,123	2,880
小計	△537,423	2,345,542
利息及び配当金の受取額	62,908	62,003
利息の支払額	△10,407	△16,245
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	34,007	△809,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	△450,914	1,581,524

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△110,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	747,986	300,000
子会社株式の取得による支出	△215,290	-
有形固定資産の取得による支出	△2,274,326	△370,284
有形固定資産の売却による収入	995,440	462
無形固定資産の取得による支出	△27,497	△6,279
貸付けによる支出	△3,550	△5,010
貸付金の回収による収入	6,943	9,856
その他	25,768	33,471
投資活動によるキャッシュ・フロー	△744,525	△137,782
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,346,957	△2,100,338
長期借入れによる収入	500,000	2,298
長期借入金の返済による支出	△144,174	△256,838
リース債務の返済による支出	△6,722	△5,952
自己株式の取得による支出	△98	△10
配当金の支払額	△128,708	△184,186
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,567,253	△2,545,027
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,420	△3,645
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	352,393	△1,104,931
現金及び現金同等物の期首残高	4,134,229	5,723,641
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,486,622	4,618,709

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。